

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
  2. 国土交通省建設専門紙記者会
  3. 国土交通省交通運輸記者会
  4. 筑波研究学園都市記者会
- 令和2年8月28日同時配布

令和2年8月28日  
水管理・国土保全局  
国土技術政策総合研究所

## 河川堤防の「変状検知システム」を公募します ～洪水時における河川のリアルタイム情報の充実に向けて～

近年、台風や前線の影響により、施設能力を上回る洪水が頻発しており、これに対し、国土交通省では、災害対応の効率化を図るため、氾濫発生に関するリアルタイム情報の充実に取り組んでいます。

このたび、堤防の決壊を目視によらず早期に確認することを目的とし、越水や侵食に伴う河川堤防の変状を捉える「変状検知システム」を、民間企業等から公募します。応募のあった技術のうち選考された技術については、性能確認のための試験を実施します。

応募期間：令和2年8月28日（金）～令和2年9月18日（金）

公募技術：「変状検知システム」として求める技術は以下のAまたはBとする。

- A) 堤防天端高が10cm程度低下することを即時に検出可能なシステム
- B) 堤防天端幅が1m程度欠損することを即時に検出可能なシステム

### 【公募技術に求める要件】（全て満たすべき要件）

- ① 河川堤防の数百mから数km区間に設置することを想定しており、区間内で変状が発生した箇所を即時に特定することが可能なこと。
- ② 昼夜・天候を問わず、変状を検知可能なこと。等

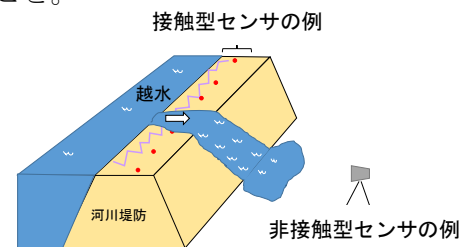
### 【公募技術に期待する要件】（具備することが期待される要件）

- ① 導入コストが低価格であること。設置費込みで100mあたり300万円以内とする。
- ② 堤防周辺における河川利用や交通の妨げとならないこと。等

公募主体：国土技術政策総合研究所河川研究部河川研究室

※公募内容の詳細は以下のページをご覧ください。

公募の掲載 HP (<http://www.nilim.go.jp/lab/fbg/gijyutsukoubu.html>)



性能確認のための  
試験イメージ

### （問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 河川研究部 河川研究室長 福島 TEL：029-864-2758  
国土交通省水管理・国土保全局 河川計画課 河川情報企画室 課長補佐 中元、係長 高橋  
TEL：03-5253-8111（内線 35375, 35345） 直通：03-5253-8446